

令和 8 年度 第 1 回

長野市社会福祉審議会 老人福祉専門分科会 会議要旨

日 時	令和 8 年 5 月 22 日（金） 午後 3 時から午後 4 時 10 分まで
会 場	長野市職員会館 3 階 会議室
出 席 者	委 員 和田委員、新井委員、折金委員、春日委員、西島委員、風間委員、山本委員、夏目委員、山田委員、黒岩委員、齊藤委員、三村委員 （所属、役職は別紙委員名簿のとおり） 事務局 丸山保健福祉部長、轟高齢者活躍支援課長、戸谷地域包括ケア推進課長、羽賀介護保険課長 ほか 傍聴者 1 名
次 第	1 開会 2 委員委嘱 3 会長及び副会長選出 4 報告事項 （1）第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の進捗状況 （2）長野市の高齢者等の状況について 5 協議事項 （1）次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画（令和9年度～令和11年度）の策定について 6 その他 7 閉会
議 事	【4 報告事項】 （1）第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の進捗状況 （2）長野市の高齢者等の状況について 資料1-1、1-2に基づき、事務局より説明 （春日委員） 資料1-1の10番目に記載されている認知症サポーター数の目標値について、これは8年度の目標が示されており、令和6年の登録サポーター数が58人、令和7年は63人であるが、令和8年度の目標値については240人という数値が示されている。この目標はほぼ達成できると考えて出している数値な

	のか、伺いたい。 (事務局：戸谷地域包括ケア推進課長) 今まで認知症サポーターの講座を受けてから登録するまでの期間が長かったために、登録者数が増えてこなかったという経過がある。その反省点を踏まえながら今後できるだけ目標値に近づけるように取り組んでまいりたい。 (山本委員) 資料 1-1 の 11 番目にある指標名について、「高齢者」というのは、認知症に関わらずという話なのか、例えば認知症になったとしても住み慣れた地域で暮らし続けられるということなのか、そのあたりの設定の仕方をお聞きしたい。 (事務局：戸谷地域包括ケア推進課長) 指標名にある「高齢者」については、いずれすべての方が、今いる住み慣れた地域で暮らし続けられるかということで市民アンケートをとっている。 【 5 協議事項】 (1)次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画（令和 9 年度～令和 11 年度）の策定について 資料 2-1、2-2 に基づき、事務局より説明 意見・質問なし (新井会長) それでは、本日事務局から示された案により、今後計画策定業務を進めていただくようお願いする。 【決定事項】 資料 2-1、2-2 において、事務局から提示した案により、今後計画策定に係る業務を進めていくことで承認された。
--	---